

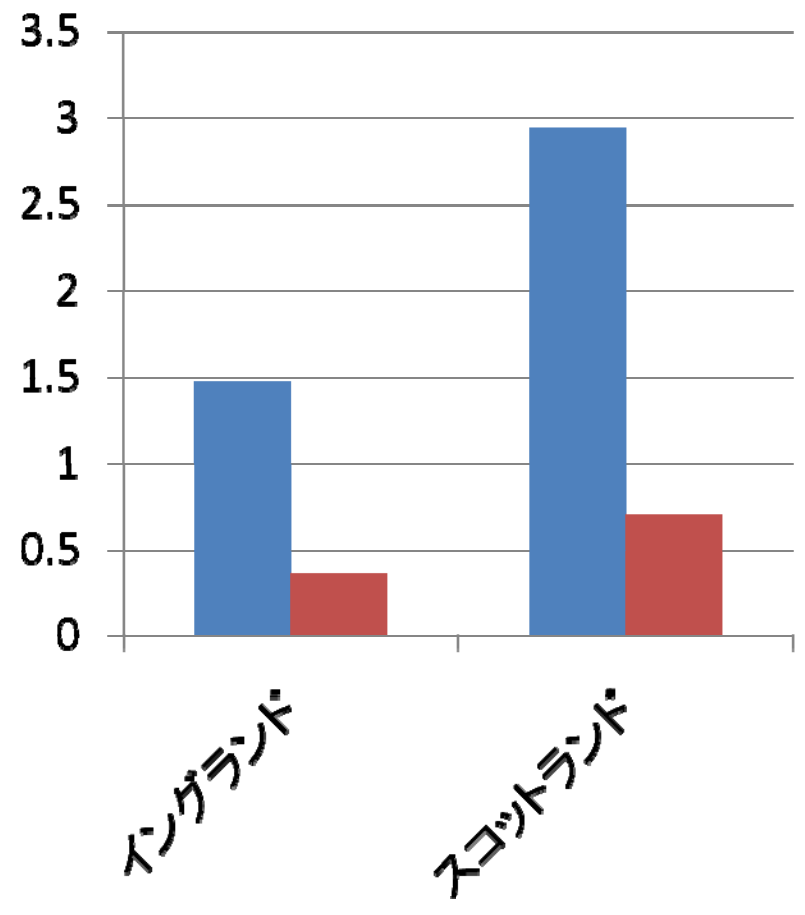
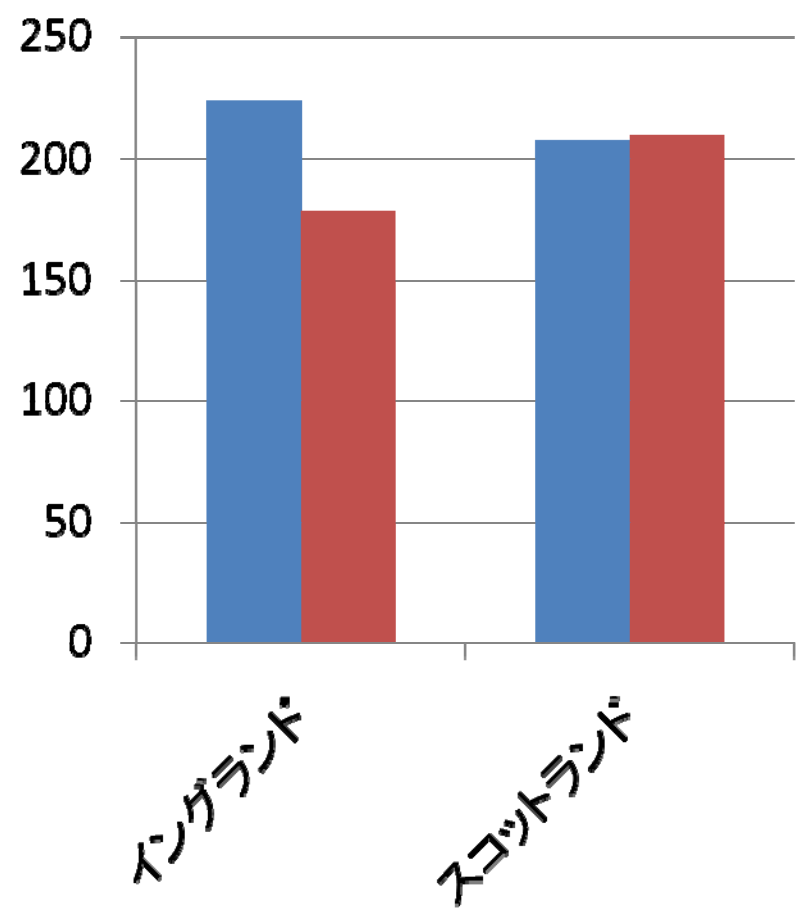
■ 規制前 ■ 規制後

バー勤務者における 唾液中コチニンレベル

縦軸: ng/ml

喫煙者

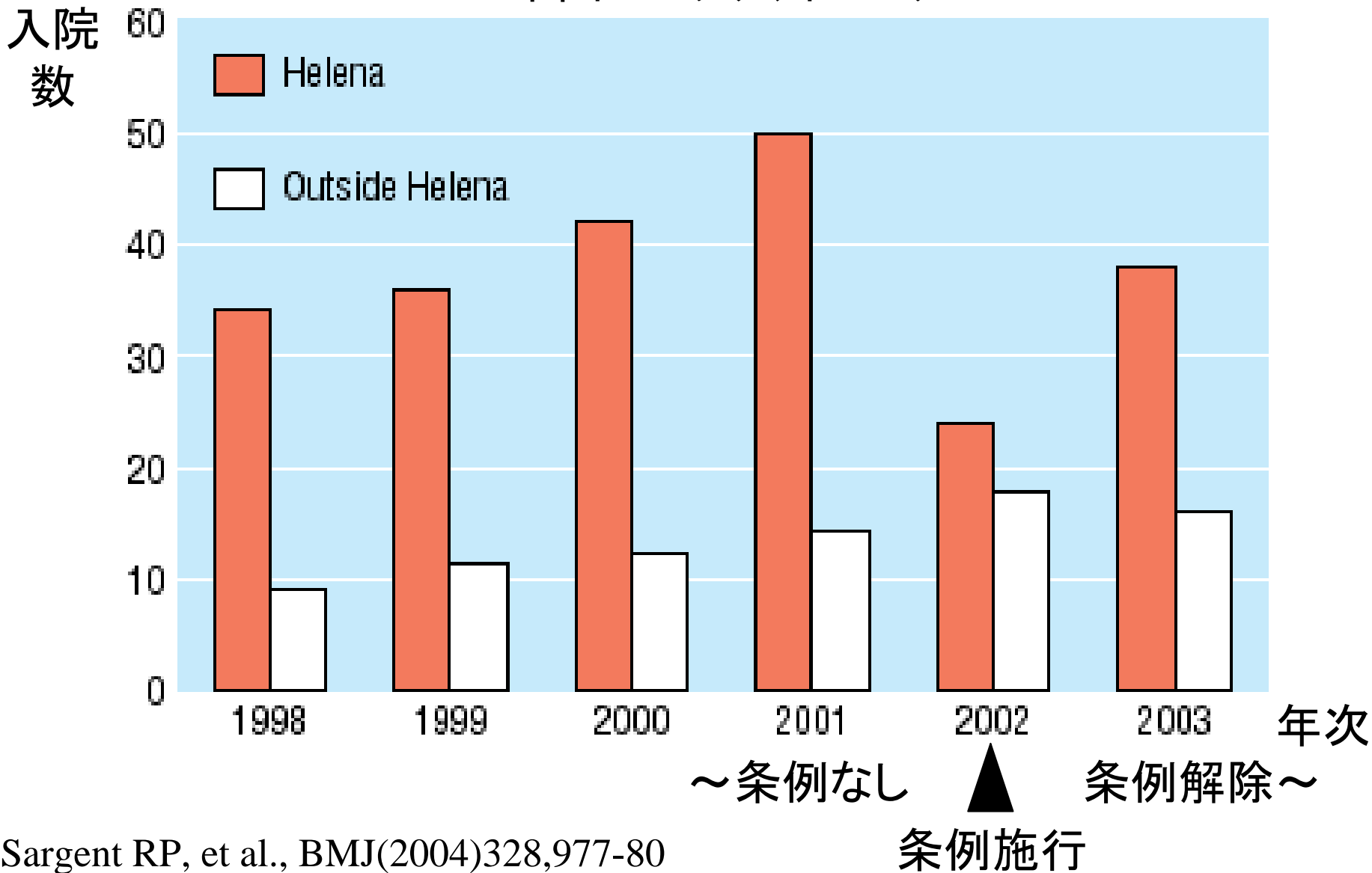
非喫煙者



英国保健省サイトに掲載されている“Smoke-free bars 07”(2008.3)より

無煙条例の施行と急性心筋梗塞入院数の推移

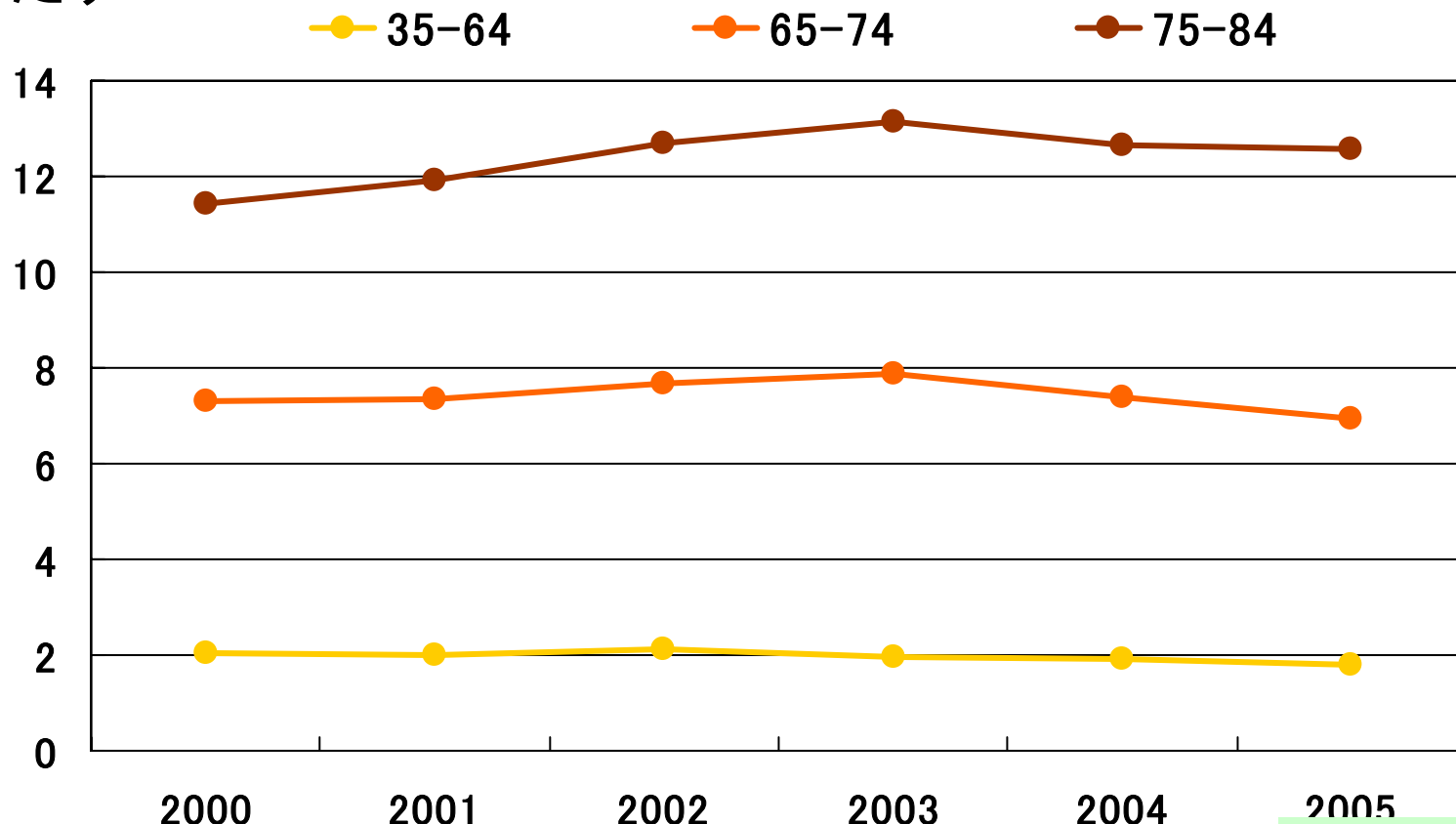
—米国モンタナ州ヘレナー



無煙法の施行前後の急性心筋梗塞件数の変化

—イタリア—

1000人
あたり



2000-2004年
対
2005年
の率比

1.02
(0.98-1.07)

0.92
(0.88-0.97)

0.89
(0.85-0.93)

※35-64、65-74歳で
有意に低下している。
(10%程度の低下)

受動喫煙規制と飲食業

ニューヨーク州の例

バーやレストランへ 出かけることの推移

- より行くようになった
- あまり行かなくなった
- 変化なし

バーへ出かけることは、
17.9%→22.4%
へと増加した。

レストランへ出かけることは、
26%→35.3%
へと増加した。

Exhibit 3-17. Self-Reported Likelihood of Adults to Patronize Bars in Response to CIAA, ATS Q3 2003–Q2 2004

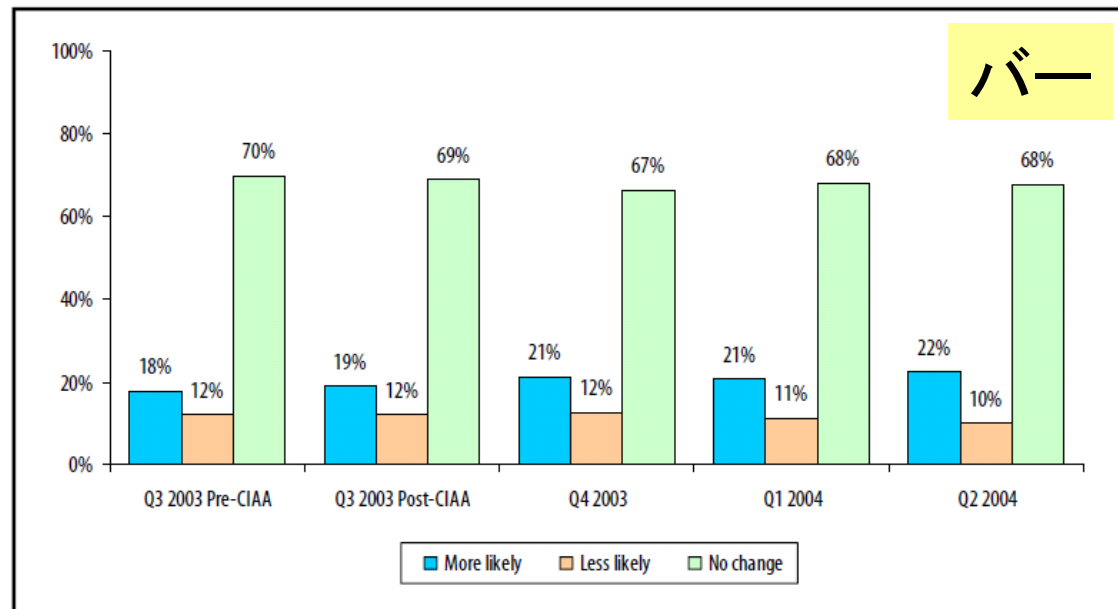
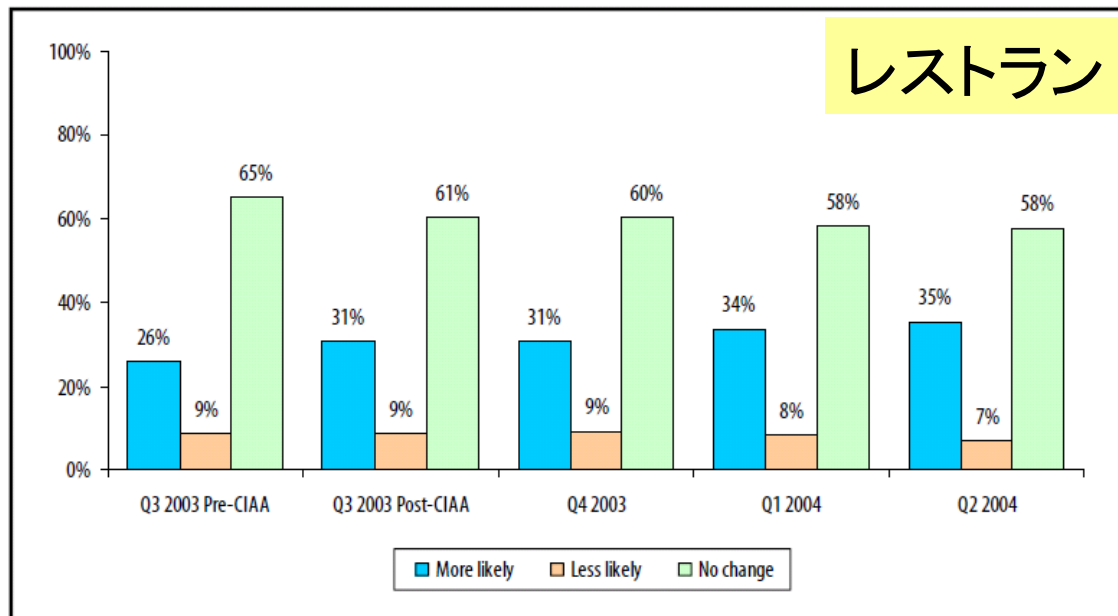


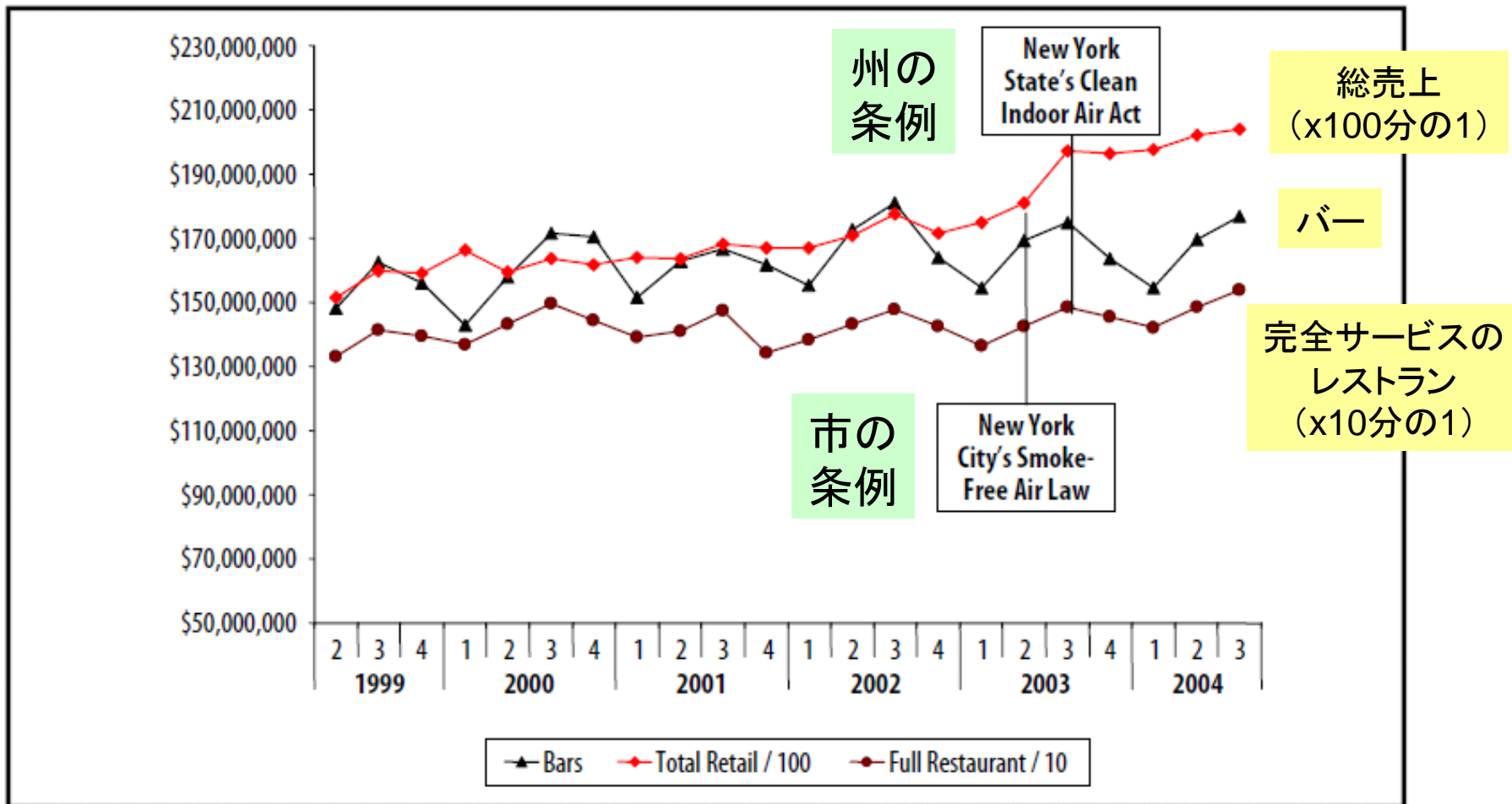
Exhibit 3-18. Self-Reported Likelihood of Adults to Patronize Restaurants in Response to CIAA, ATS Q3 2003–Q2 2004



バーやレストランからの税収の推移

収入への明らかな影響は認められなかった。

Exhibit 3-19. Trends in New York Sales Tax Receipts for Bars, Full Service Restaurants, and Total Retail Establishments, NYDTF Q2 1999–Q3 2004



Note: Tax totals for full service restaurants and all retailers were divided by 10 and 100, respectively, to facilitate comparison with bars.
 総売上 (x100分の1)、完全サービスのレストラン (x10分の1)、はバーとの比較のために掛け算している。